

授業科目名	忍ヶ丘教養Ⅲ	教員名	守川 美輪	免許・資格との関係	小学校教諭	
			田川 一希		幼稚園教諭	
授業形態	講義	担当形態	オムニバス	卒業要件	保育士	
科目番号	SIN201	配当年次	2年前期		こども音楽療育士	
単位数	2単位					小幼コース
科目					幼保コース	必修
施行規則に定める科目区分又は事項等						
一般目標	忍ヶ丘教養Ⅲは、「地域・国際社会における教育の理解と教育者としてのキャリア形成」をテーマとしており、地域の教育の現状を踏まえてその課題と解決策について正しく認識し、地域の教育問題について多面的に考えることができるようになること、さらには地域や国際社会に貢献できる教員となるための責任と自覚を持てるようになることを目標とする。到達目標は以下の4つである。授業形態は講義とする。					
到達目標	<p>(1)宮崎県の歴史、文化、地理、そして教育・福祉について他の地域との比較からその特徴を述べることができる</p> <p>(2)宮崎県における教育・福祉の現状を踏まえて、課題と解決策について正しく認識することができる</p> <p>(3)宮崎県の教育や福祉の現場で活躍する人々の教育観や人生設計を知ることによって自身のキャリアデザインのモデルにする</p> <p>(4)各国の歴史的背景や教育の現状から国際化社会と教育の関係を理解し、国際社会に貢献できる教員としてのキャリアデザインについて考えることができる。</p>					
授業の概要	<p>授業の構成は大きく4つに分かれる。まず、宮崎県の歴史、文化、地理について、他の地域との比較からそれらの特徴を学ぶ。次に、宮崎県出身の郷土の偉人の思想や生涯について学ぶことで、自身の生きる指針を定め、地域に貢献することの意義を理解する。さらに、宮崎県の教育や福祉の現状や課題、解決策について学び、行政機関や学校現場に所属する講師の講話から地域の教育について課題を発見し、自身のキャリアデザインを構築する手がかりとする。最後に、国際化社会と教育の関係を学び、国際社会に貢献できる教員としてのキャリアデザインについて考える。</p> <p>授業形態は講義とし、講義は学内外の特別講師を招聘する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に根ざした教員とはどのような教員かを理解する。また、宮崎県の歴史と文化、地理と風土、経済と産業を学ぶことで、他の地域との比較から地域の特徴を学ぶ。</li> <li>・宮崎県出身の偉人の思想と生涯について学ぶことで、自身の生きる指針を定め、地域に貢献することの意義を理解する。</li> <li>・宮崎県の教育や福祉の現状や課題について考える。</li> <li>・行政機関や学校・保育現場に所属する方々の講話を通して地域の教育についての課題・解決策を発見し、自身のキャリアデザインを構築する。</li> <li>・各国の歴史的背景や教育の現状から国際化社会と教育の関係を学び、我が国の教育の現状を相対的に理解する。また国際社会に貢献できる教員としてのキャリアデザインについて考える。</li> </ul> <p>授業では、プレゼンテーション、グループディスカッション、ディベート等のアクティブラーニングを部分的に取り入れる。</p>					
ディプロマ・ポリシーとの関係	本講義は、教育学部のディプロマ・ポリシーに掲げる「1. 社会・教育等に関連する国内外の様々な問題について、現状・課題を認識し、その解決策を考察できる能力を身につけている。」「2. 教育者としての情熱を持ち、正しい倫理観と責任感を身につけている。」「3. 教育者として、持つべき十分な記述力・プレゼンテーション能力・コミュニケーション能力を身につけている。」「4. 教育に関連する事柄について、継続的・主体的に学ぶ学習能力を身につけている。」を育成する科目として配置している。					

授 業 計 画	<p>第1回&lt;4/12(火)&gt;:10年後の自分についてイメージを描く活動を行う(目標(3),(4))[守川・田川・山下担当]</p> <p>(以下、学内外の特別講師)</p> <p>第2回&lt;4/19(火)&gt;:スマホやゲームが脳に与える影響について、脳科学の専門家の講話を聞く。(目標(2))</p> <p>第3回&lt;4/26(火)&gt;:宮崎県消費生活センターの方の講話を聞く。(目標(1)(2)(3))</p> <p>第4回&lt;5/10(火)&gt;:宮崎県出身で幕末の学者安井息軒の思想と生涯について、宮崎市安井息軒記念館専門員による講話を聞く。(目標(1))</p> <p>第5回&lt;5/17(火)&gt;:宮崎県の教育の現状と、地域・企業から求められる教師像について、専門家の講話を聞く。(目標(2))</p> <p>第6回&lt;5/24(火)&gt;:宮崎県の教育の現状と課題について、元宮崎県教育長による講話を聞く。(目標(2))</p> <p>第7回&lt;5/31(火)&gt;:宮崎県の教育の現状と課題について、宮崎県教育委員会副主幹による講話を聞く。(目標(2))</p> <p>第8回&lt;6/7(火)&gt;:世界各国の教育システムについて、比較教育学の専門家による講話を聞く。(目標(4))</p> <p>第9回&lt;6/14(火)&gt;:在外教育施設派遣教員による講話を聞く。(目標(4))</p> <p>第10回&lt;6/21(火)&gt;:宮崎県の特産品およびそれを用いた食品の開発などについて、専門家による講話を聞く。(目標(1))</p> <p>第11回&lt;6/28(火)&gt;:情報・データサイエンス・AIを用いるにあたっての留意事項(個人情報保護や情報倫理など)について、専門家の講話を聞く。(目標(3))</p> <p>第12回&lt;7/5(火)&gt;:保育士・幼稚園教諭の仕事内容と職業選択までの過程について、現職の幼稚園主任教諭による講話を聞く。(目標(3))</p> <p>第13回&lt;7/12(火)&gt;:宮崎県の歴史と文化について、文化財の専門家による講話を聞く。(目標(1))</p> <p>第14回&lt;7/19(火)&gt;:宮崎県の小学校における英語教育の現状と課題について、小学校教諭による体験談を交えて講話を聞く。(目標(2)(3))</p> <p>第15回&lt;7/26(火)&gt;:特別支援学校教諭の仕事内容と職業選択までの過程について、現職の教諭による講話を聞く。(目標(3))</p> <p>定期試験は行わない。</p>
学 生 対 する 評 価	<p>到達目標(1)~(4)に合わせた8回の課題を、総合的に評価する。</p> <p>なお、レポート・答案等の提出物へのフィードバックについては、以下の方法等による。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コメントを記載して返却する。</li> <li>・授業またはオフィスアワーに、口頭で行う。</li> </ul>
時 間 外 の 学 習 に つ い て	<p>(事前・事後学習として週4時間以上行うこと。)</p> <p>事前学習:第一回でレポート課題を提示するので、各自各回の内容について調べておくこと。</p> <p>事後学習:学習内容を自分の言葉で他者に説明できるようになるよう努めることとする。授業の冒頭で、前回の授業内容についての説明を求めることがある。</p>
テ キ ス ト	特になし
参 考 書 ・ 参 考 資 料 等	講義に必要な資料はすべて配布する。
担 当 者 か ら の メ ッ セ ー ジ	本講義が受講生諸君の将来について考える機会になることを期待している。
オ フィ ス ア ワ ー	<p>守川美輪:第一回で連絡</p> <p>田川一希:第一回で連絡</p> <p>山下愛実:第一回で連絡</p>